

## 2年生保健講話「生と性の講演会」(令和6年7月17日)

令和6年7月17日(水)5限、2年生を対象に保健講話「生と性の講演会」を開催しました。ねらいは「心身の健やかな成長のため、思春期の心の発達や命の尊さ、性に関する正しい知識等について学び、自他を大切にできる態度を養う」ことです。内容はいのちについて、胎児体験、思春期の心と体、性感染症、思いがけない妊娠等についてでした。講師は助産師の和泉久美子様です。

講話後の生徒の感想文には「命は貴重で、産まれてくることも奇跡だと感じた」「生きる意味を考えたことがなかったけれど、『生まれてこなくていい人はいない』という言葉が心に響く人はたくさんいると思う。性感染症について、『愛は病気に負ける』という言葉があったが、愛で性感染症は治せない。興味本位など軽い気持ちで性行為をしてはいけないと学んだ」など、生徒の心に届く内容でした。

